



頼んだぞ!

第42回市駅伝競走大会が1月27日、市民会館から大内の市民運動広場まで25.5kmのコースで開催されました。今年は、中学生から60歳までの約700人、109チームが参加、沿道からの声援に励まされながら、6人でタスキを引き継ぎ力走。この日のために積み重ねてきた練習の成果を発揮して健脚を競いました。地区の部では大内地区が、一般一部は西京高校A、同二部は警察学校、女子の部は西京高校Aがそれぞれ優勝しました。

毎月15日は、お年寄りの交通安全日
思いやり みんなですすめる 交通安全

⇒ 交通事故状況 〈1月〉

- 発生件数 50 (累計50/前年比-2)
- 死亡者 3 (累計3/前年比+3)
- 負傷者 62 (累計62/前年比+9)



(上段は、平成3年2月1日現在、下段は今年1月1日との比較)

(表1) 社会動態人口の推移

年	転入	転出	増減
40	6,387人	6,918人	△ 531人
45	7,913人	8,261人	△ 348人
50	7,853人	7,642人	211人
55	8,855人	7,931人	924人
60	8,603人	8,028人	575人
61	8,558人	8,004人	554人
62	8,918人	8,152人	766人
63	8,820人	7,940人	880人
元	8,634人	8,256人	378人
2	8,763人	8,230人	533人

(表2) 異動理由

(元年1月～12月)

	転入	転出
新規就職	863人	752人
転職・廃業・転職	423人	474人
転勤	1,495人	1,879人
住宅通勤	455人	414人
就学・卒	1,450人	1,051人
結婚・姻	428人	394人
その他	921人	952人
同 伴	2,599人	2,340人
<合計>	8,634人	8,256人

この若者たちを受け入れる就業の場づくり、生活の場づくりが山口を創るのです。



順調に社会動態人口がふえる

気になる出生率の低下

山口市の人口 人口の推移は自然動態（出生・死亡）と社会動態（転入・転出）によりますが、市勢の推移とかかわりの深い「社会動態人口」の伸びは定着している一方、平成2年次には初めて出生率が10%台を割る落ち込みとなりました。

第3次産業を中心に 雇用力が拡大

社会動態人口の推移は市勢と深いかわりをもっています。別表(1)のように昭和45年までは山口に入ってくる人より出て行く人が多かったのですが、昭和50年を境にプラスに転じ昭和55年の9百24人をピークに毎年5百人から7百人前後で増えています。

社会動態人口が増えつつあることは、山口市に働く場所がふえたことがあげられます。昭和60年以降、総事業所数が百50〜2百程度増加し、中でも流通センターが昭和60年には約20社であったが現在では40社となったこと、誘致企業

は8社と着実に実績をあげていることです。また、マンションの建設ブーム、大型団地の造成などで新規住宅が増えたことも人口増加の原因と考えられます。

平成2年中、工業団地の山口テクノパークを主として8社の企業進出が決定し、雇用力は当初3百50人、最終では9百50人が見込まれ、鑄銭司には流通関連団地の立地が決定しています。

都市型産業の集積等、都市としての機能や居住環境の整備など「都市」そのものとかかわりの深い社会動態人口の増加が定着することは市勢の躍進に大きな弾みとなります。

平成2年次出生児

1,237人 (出生率9.55人)

(表3) 自然動態人口の推移

年	出生	出生率	死亡	死亡率
		%		%
40	1,288人	13.01	858人	8.6
45	1,345人	13.31	771人	7.6
50	1,726人	16.26	817人	7.7
55	1,435人	12.50	804人	7.0
60	1,371人	11.03	794人	6.3
61	1,393人	11.11	760人	6.0
62	1,330人	10.49	764人	6.0
63	1,385人	10.79	822人	6.4
元	1,305人	10.11	843人	6.5
2	1,237人	9.55	896人	6.9

地域農業の振興を考える



夢のある地域農業の振興をめざして 開かれたフォーラム

個性を売る農業・文化が 誇れる農村をめざして

山口地域の農林業振興の方向を考える「山口地域農業フォーラム」が1月29日、山口市農協会館で開かれました。山口市や小郡町など1市4町の地域リーダーや農業後継者百50人が参加、事例発表や意見交換を行いました。農村振興基本構想で重点作目の畜産、花き、野菜づくりの事例発表では、鑄銭司地区で乳牛を57頭飼育している本廣誠さん(25)とシクラメンやガーベラなど12万鉢の花を栽培している松崎法実さん(47)が、今の取り組みと将来の夢を発表しました。

本廣さんは「くず大豆と尿素によるとうもろこしサイレージの実用化で生乳生産のコストダウンを図り、飼料計算、経営簿記にコンピュータを導入して合理化に努めている。有機栽培にたい肥を活用してもらい地域に溶けこんだ経営を目指したい」松崎さんは「経営はボクシングの要領でガードを固めて、栽培はマラソンのペースで消費者ニーズに合った良品質の物を作りたい。経営を複合化して後継者に任せられる部門を作りたい」と抱負を語りました。

出生や死亡による自然動態人口の中で、出生は第2次ベビーブームの昭和50年の千七百26人、人口千人当りの出生率16.26をピークとして千三百人台で平成元年までは推移していましたが平成2年には千二百37人、出生率9.55(表3)と落ち込みました。

出生率の低下は、子供を生む年齢の女子人口の減少や晩婚化等が主な原因とされています。地域の活力増進に欠くことができない若者の定住化のために、魅力ある就業の場づくりや健やかに子供を生み育てる環境づくりを官民一体となつての展開が求められます。



安全不確認など一寸の気の緩みが大事故に、
運転は真剣勝負です(1月26日小鯖の事故現場)

はやくも3人が 交通事故の犠牲に

増加する 重大事故

昨年の全国の交通事故による死亡者は、昭和49年以来、

15年ぶりに1万千人を突破した一昨年来に上回り、第2次交通戦争の様相を示しています。市内でも昨年は、13人の方

が、交通事故の犠牲になっています。今年になっても、1月末までに、はやくも3人の尊い命が失われ、一昨年1月は1人、昨年はゼロという記録を大きく塗りかえる厳しい状況となっています。

死亡事故発生状況
1日吉敷 かなりの速度で追い越しをかけ、車のバランスを失い電柱に激突。45歳男性
21日金古曾 横断歩道を横断中の歩行者の発見が遅れ急ブレーキも間に合わずにはねる。89歳女性
26日小鯖 かなりの速度で進行中の対向車線の車両と、安全不確認の右折車が衝突。48歳男性

また、今年発生した交通事故件数は、1月末で50件、昨年52件と昨年に比べ件数は減少しているものの、重傷者9人(昨年3人)、軽傷者53人(昨年50人)と負傷者の数は逆に上回っています。

このように、1件の交通事故が、複数の負傷者、しかも、重傷・死亡者を伴う重大事故に結びついているとともに、相変わらずスピードの出し過ぎによる原因が大きな特徴となっています。

平成3年度の「市民交通災害共済」の加入受け付けを3月1日から始めます。

加入は1人1口に限ります。共済期間 平成3年4月1日(途中加入の場合は加入した翌日)から平成4年3月31日まで。

市民交通災害共済 家族そろっての加入を 3月1日受付開始

加入できる人 市内に住んでいる人または、市内の事業所などに勤めている人。ただし、学生は市外在住でも加入できます。

申し込み 所定の申込書に掛金を添えて、市庶務課交通安全対策室、または各出張所へ

掛金 1人につき年額4百80円。途中加入の場合

万一事故が起こったときは、

は、その建物の管理者の証明でもかまいません。詳しくは、市庶務課交通安全対策室(☎22-4111)へ

死亡	交通事故死亡	800,000円
入院	1日につき(180日限度)	1,000円
自宅治療 (通院期間中、医師が安静加療を要すると認められたり休業または欠席した期間)	10日以内	7,000円
	11日以上	9,000円
	21日以上	12,000円
	31日以上より10日増すごとに(最高91日以上)5,000円を加算します。(47,000円)	

(注) 死亡は事故の日から180日以内の死亡、治療(入院と自宅治療あわせて)は、事故の日から180日の範囲内で給付します。

新しい戸籍は 正しいで

戸籍は、パスポートを取得する場合とか、相続登記をする場合など日本人についての身分関係を登録・公証する公文書として重要なものから、正しい文字で記載する必要があります。

しかし、戸籍の中には、氏名が誤字あるいは俗字で記載されているものがあります。そのため官公署の窓口等でトラブルを生じ、社会生活上不便を強いられる方もあるようです。

そこで、今年の1月1日から、従来の戸籍に誤字・俗字で記載されている氏名を新しい戸籍に記載する場合には、正しい字を用いることになりました。

例
松 ↓ 杉

で記載します。

(1) 婚姻、転籍などによって、新しく戸籍を作る場合
(2) 養子縁組などによって他の戸籍へ入籍する場合
(3) 戸籍を再製する場合など

誤字・俗字を正しい字で記載する場合には、届出の時あるいは戸籍に記載した後にその旨をお知らせします。

「俗字のうち「高」とか「崎」など一定の範囲の字については、従来のまま記載します。

申出によって正しい字に訂正することもできます

現在の戸籍については、そのままでは正しい字には直りませんが、申し出によっていつでも戸籍に記載されている誤字・俗字を正しい字に訂正することができます。

申出によって難しい字体をやさしい字体に直せませす

戸籍に記載されている氏名が、例えば、「邊」と旧字体で記載されているため、不便を感じておられる方は、申出により、その字体に対応する新字体(通用字体)である「辺」に直す(更正する)ことができます。

詳しくは、市役所市民課(☎22-4111)へ

新しい戸籍には正しい字で記載します

従来の戸籍に氏名が、誤字・俗字で記載されている方について、次のような場合、新しい戸籍に正しい字

農地を守り、低コスト化を図って活力ある村づくり いま、求められているのは 安くておいしくて安全な米



名田島地区では、昨年新しい米の販売を目指して、極早期栽培が始まり、成果を上げました。その裏作に野菜が栽培され、「極早期+秋冬野菜」による土地の有効利用が進められています。（写真は、収穫中のブロッコリー）

農業委員会は 活力ある村づくりの推進役

農業・農村は、食糧を豊富に供給してくれるとともに、水や緑を守り自然環境を維持し、私たちに安らぎと安心を与えてくれます。また、生命産業である農業は、創造力や情操を養う体験教育の場でもあります。

地域農業の振興に 38人の委員が活躍

農業委員会は、農業・農業者の利益代表機関で、公職選挙法により選ばれた農業委員などで構成されています。農地の売り買いや貸し借りなどについての公正な審査、行動する地域農業振興のリーダー

その一端を担っているのが、農業委員会です。

や農業の担い手の育成、農地の有効利用などにより、活力ある村づくりの推進を図っています。

山口市農業委員会は、38人

いま、農産物の 低コスト化が一番の緊急課題

農業をとりまく情勢は、生産者にとって一段と苦しいものとなっています。米価問題、米の輸入自由化問題等マスコミの話題にもことかかない時代です。

消費者は、安全で、おいしくて、安い米を求めています。このため、市においても、

大規模農家は 増えたものの…

- ① 農地の流動化による中核的担い手農家の経営規模の拡大
 - ② 機械の共同利用による資本投資の軽減
 - ③ 作付けの団地化による農業の共同化
 - ④ 集落による農用地の利用調整による面的集積
- などに、積極的に取り組んでいます。
- 昭和55年から始まった農用地利用増進法によって、農地の流動化に一応の成果が上がりました。昭和55年と平成2年とを比較してみると、耕地面積が1・5㍻2・0㍻の農家は、4百34戸あったのが3百76戸へと減少、逆に3・0㍻以上の農家は、37戸から81戸へと大きく増加しています。

面的集積のため 農地の貸借に補助

しかし、全体の面積は増えても、耕作地があちこちに点在しているのでは農作業の効率はありません。これから

の委員で構成され、農地部会（17人）と農林振興部会（21人）があります。

農地部会では、地域農業と農地を守るため、誰かに耕作（小作）してもらいたい兼業農家、誰かに貸したい高齢農家、規模を拡大したい専業農家等のためにあつせんの仲介役をし、農地の有効利用と流

動化を推進するとともに、農地の無断転用の防止に努め、農家に関する法律・税金・金融・相続などの相談業務も行っていきます。

農林振興部会では、地域農業を守り発展させるための建議・答申、また農業者年金の加入と受給の手続きなどを行っています。

●高生産性農業構造確立推進費

期間等	新 規	再 設 定			
		基本額	加算額	基本額	加算額
3年以上 6年未満	農 地	5,000	3,000	—	—
	期間借地	3,000	1,000	—	—
6年以上 10年未満	農 地	15,000	5,000	12,000	4,000
	期間借地	6,000	2,000	6,000	2,000
10年以上	農 地	20,000	10,000	16,000	8,000
	期間借地	8,000	4,000	8,000	4,000

(10a当たり単価：円)

●農地借受奨励補助金

設定期間	奨励補助金の額
5年以上 10年未満	農 用 地 10,000
10年以上	農 用 地 20,000

(10a当たり単価：円)

- 今回が初めての利用権設定の農用地であること。
- 借受農家が今回の土地を含め150a以上の経営規模であること。

和気あいあい共同作業



種まき作業中の生産組合のみなさん

大殿地区の天花ハウスホウレンソウ生産組合(徳本節雄組合長ほか5人)では、昭和63年から転作の一環として、ホウレンソウのハウス栽培に共同で取り組んでいます。年5〜6回の周年栽培で、ハウス数は22棟。後継者不足の昨今、高齢者や婦人の労働にもなじみ、地域に適した施設野菜作りを和気あいあいと進めています。

消費者の高品質、高鮮度などの要望に応えようと

生産組合員の皆さんは、「山口ハウスホウレンソウ」の産地として名声を高め、地域の特産物として定着するようはりきっております。

「山口ハウスホウレンソウ」の産地として名声を高め、地域の特産物として定着するようはりきっております。

消費者の高品質、高鮮度などの要望に

は、量から質へ、面積から面的な集積が必要です。経営の拡大意欲がある場合、集落の話し合いによって、自作地の隣接地を借り受ける一方、離れているところは他の中核農家に貸すなどして、耕作地を一所にまとめれば、機械の有効利用、作業の省力化が図れ、低コスト化にもつながります。

中核的担い手農家を中心に集落営農を推進し、農作物の団地化、機械の共同利用を図

り、足腰の強い農業を再構築しましょう。

このため、山口市は独自の事業として、一定規模の耕作者が農地を借り受けたとき奨励金を交付する「農地借り受け奨励補助事業」を行っています。また、農用地利用増進法によって、貸し出された人にも一定の要件を満たせば、高生産性農業構造確立推進費が交付されます。

詳しくは、農政課(☎22-4111)へ

食糧の源・農地を守るため 農地の転用には許可が必要です

農地は、食糧の生産基地であり、地域の実情に合わせた計画的な利用が望まれると同時に、将来の農業経営者が有効に活用できるように維持管理をしなければなりません。

このため、農地を農地以外に転用することについては、農地法で厳しい制限を設けており、農林水産大臣、県知事の許可が必要となっています。許可を受けずに転用したり、転用のために売ったりすれば、法律違反となり罰せられます。

転用するときは 農業委員会へ

農地転用には、①農地の所有者、耕作者自らがその農地を転用する場合(農地法第4条)と②農地の使用収益権を持たない人が農地の所有者、耕作者から農地を買い受けまたは借り受け、あるいは耕作者の移転を受けて転用する場合(同第5条)とがあります。

農地転用するときには必ず、地元の農業委員、または農業委員会にご相談ください。無断転用により、近隣に迷惑を及ぼした事例があります。水田や畑の盛土などに、有利な販売先の確保をする場合は、特図のため、今年3月からプレハブ冷蔵庫を導入する計画があります。

農地の所有権移転や農地転用、農業者年金の経営移譲のために農地を処分される人は、毎月15日までに農業委員会に許可申請書を提出してください。

詳しくは、農業委員会へおたずねください。

農業に関する相談は私たち農業委員におまかせください

任期：平成2年7月20日～平成5年7月19日

地区	部会	氏名	電話番号	地区	部会	氏名	電話番号	地区	部会	氏名	電話番号
選挙委員											
仁保	振興	三好 宣捷	29-0536	吉敷	振興	佐藤 純示	22-8633	嘉川	振興	長富 馨	89-3855
	農地	堀田 保	29-1131		振興	亦野 毅	25-3432		振興	藤村 新次	89-3738
	振興	田村 貞彦	29-0661	大歳	農地	宮田 實	25-3598	佐山	農地	堀 猛	89-3554
小鯖	農地	篠原 右二	27-2044		振興	福田 京馬	24-2631		振興	江本 貞彦	89-3347
	振興	古屋 廣輔	27-2250	陶	農地	藤井 晃	25-3791	推せん委員			
☆農地	保賀 哲	27-0259	陶		農地	重村長之進	小郡2-5970	農協	振興	須子 祐士	27-0772
大内	振興	江藤 憲二		27-1373	☆振興	秋本 徳三	86-2450	振興	安田 典右	87-2310	
	振興	重枝 一男	27-1080	農地	梶山 勇	86-3382	共済	農地	山本 勤	29-1171	
宮野	振興	渡邊 清人	25-4608	農地	西村 篤弘	86-2682	市議会	農地	塚田 守男	23-2560	
	農地	藤井 傳	24-3646	農地	河村 潤佑	小郡2-3154		振興	山本 成男	87-2737	
山口	振興	徳本 節雄	25-1470	農地	秋本宇之吉	小郡2-7404		振興	岡田 勝	24-0735	
	農地	山田 米雄	22-7295	農地	藤原 朝則	87-3077	農地	須子藤吉朗	27-1620		
吉敷	◎農地	中尾 昭藏	24-5610	振興	山本 巖	87-2180	(注) ◎……農業委員会会長 ☆……各部会長				
				嘉川	農地	落合 敏雅					

農家にもサラリーマン並みの年金

農業者年金は「農業者にもサラリーマン並みの年金を」という農家の強い要望を受け昭和45年に設けられた制度で農業者だけを対象とした唯一の公的年金です。

加入できる人
国民年金の1号被保険者で60歳までの被保険者期間が20年以上あり、自分名義の耕作地が50ア以上ある農業経営者は、必ず加入しなければなりません。

年間労働時間が7百時間以上の農業経営者、または、50ア以上の農業経営主の後継者で引き続き6か月以上通算3年以上農業に従事している人は希望すれば農業者年金に加入できます。

年金の額
現在30歳の人が60歳までの30年間納付すると、経営移譲・老齢年金合わせて、年間約80万円が65歳からもらえます。詳しくは、最寄りの農協または農業委員会へおたずねください。



▷こどもも元気に竹馬大会

1月26日、小鯖小学校では恒例の竹馬大会が開かれました。冬休みに親子で作った竹馬で移動する「運動場横断ウルトラクイズ」や風船を割り合う「風船インベンダー」にチャレンジ。児童たちは竹馬が自分の足のように器用に乗りこなしていました。



▷カラオケやゲームを楽しむ

2月3日、山口市身体障害者レクリエーション大会が、県身体障害者福祉センターで開かれました。市内の身体障害者約50人とボランティア約60人が参加、ゲームやカラオケ大会などを楽しみました。



▷海外へカレンダーを送る

1月31日、海外へ発送するためのカレンダーの箱詰め作業が高校生や一般ボランティアアア約30人により、市ボランティアセンターで行われました。今年は約6百部が集まり、スペインなど3か国へ送られました。

まちの話題・まちの話題・まちの話題・まちの話題

市社会福祉協議会 職員（保健婦）採用試験

職種・採用予定人員・受験資格
保健婦・1人、昭和26年4月2日以降に生まれた人で、保健婦免許を有する人

第一次試験
3月10日（日）午前9時～午後3時・市社会福祉協議会（社会福祉センターしらすぎ会館）で教養・専門試験および適性検査勤務地 社会福祉センター

しらすぎ会館
仕事の内容 機能訓練事業 健康相談および衛生教育 受験手続 所定の受験申込書に必要事項を記入のうえ、2月18日（月）から28日（木）（必着）までに、保健婦免許証の写しを添えて市社会福祉協議会（下堅小路254 ☎22-17121）へ申し込んでください。

なお、受験申込書は、市社会福祉協議会にあります。

統計功労者表彰

藤田さんら7人2団体

- 第38回山口県統計大会が2月13日、県庁職員ホールで開催され、平成2年度統計功労者の表彰が行われました。
- 表彰を受けた方は、次のとおりです。（敬称略）
- ▽総務庁長官表彰 藤田憲子（労働力調査調査員・湯田）
- ▽労働大臣表彰 株式会社興電社（毎月勤労統計調査事業所・大歳）
- ▽通商産業大臣表彰 株式会社トレビ（工業統計調査事業所・大歳）
- ▽山口県統計協会会長表彰 浅川知子（統計功労者調査員・大歳）中村英子（統計功労者調査員・平川）藤井宏子（統計功労者調査員・白石）大隅忠由（統計功労者・市職員）
- ▽通商産業省調査統計部長表彰 木下完子（工業統計調査統計実務者・大歳）
- ▽経済企画庁長官表彰 重宗幸代（消費動向調査調査員・白石）
- ▽全国統計協会連合会会長表彰 岸田アヤコ（統計功労者調査員・白石）
- ▽山口県統計協会会長表彰

農地の売買・貸借のことなら 山口県農林開発公社へ

（大字後河原150-1 ☎22-3111）
山口県農林開発公社は、皆さんが安心して農地の移動ができるよう農地委員と連携して業務を推進しています。手続き、節税、諸経費の軽減等の特典もありますので、お気軽にどうぞ。



中小企業勤労者共済制度

少ない掛金で、中小企業に勤められるご主人はもちろん、家族の方まで安心して生活できるようお約束します。

- 掛金 1型 450円、2型 900円、3型 1,500円、高齢者型 450円、ファミリー型 500円
- 加入されますと ▽人間ドック受診料の助成(3型加入者のみ) ▽県内指定保養施設利用料の割引 ▽保証料の免除 ▽県外協定施設利用料の割引きなど、さまざまな利用ができます。
- 問い合わせ 市商工観光課(☎22-4111)へ

募集コーナー

児童福祉月間の標語

- 応募作品 ①未発表のものに限ります。②すべての子供たちが、未来に夢と希望を持ち、健やかに育成されることを内容としたもの
- 応募資格 この運動に賛同される方であれば、どなたでも可
- 締め切り 3月5日(火)(当日消印有効)
- 応募先 はがき1枚に、1標語を記載し、住所、氏名、年齢、職業(学年)、電話番号を明記のうえ 県民生部児童家庭課(〒753滝町1-1 ☎22-3111)へ

職業能力開発訓練生

- 対象者 離職者・転職者
- 科目・人員 生産加工科15人、金属加工科15人、インテリア施工科15人、OA情報科20人
- 募集期間 3月15日(金)まで
- 授業料 無料
- 問い合わせ 山口公共職業安定所(神田町1-75 ☎22-0043)または山口技能開発センター(大字矢原1284-1 ☎22-1948)へ

児童館特別講座

へんしんパズルに挑戦

- 日時 2月21日(木)、22日(金)午後3時30分～5時
- 場所 市児童館講座室(下堅小路254)
- 対象 小学1年生～3年生
- 定員 30人
- 会費 100円
- 講師 宮内孝子先生
- 持参品 牛乳パック(1,000ml)1個、のり、はさみ、クレパス、パズルを入れる袋、絵具筆
- 申し込み 2月18日～20日の間に、市児童館(下堅小路254 ☎22-7121)へ。(受付順)

山口高校通信制課程の生徒

- 入学資格 普通科一中学校卒業または平成3年3月卒業見込みの者 衛生看護科一普通科と同じであるが準看護婦養成施設に入所している者、特科一制限なし
- 出願に必要な書類 入学願書、調査書、個人票、写真3枚、衛生看護科希望者は養成施設入所証明書
- 願書受付期間 3月1日(金)～4月6日(土)正午まで
- 願書請求、問い合わせ先 山口高等学校通信制課程(糸米一丁目9-1 ☎22-8511)へ

ガールスカウト隊員

ガールスカウト運動は、少女たちを健康で、人のために役立ち、幸せに感じる市民に育てることを目的に活動しています。

- 募集团 第4団(白石、大殿、宮野、大内) 第33団(湯田、吉敷、大蔵、平川、南部地区)
- 資格 小学1年生(新)から中学生まで
- 申し込み 第4団は竹原幸子さん(後河原46 ☎22-6320)、第33団は、木下淑子さん(後河原70 ☎22-3773)へ

高齢者陶芸教室

- 期日 4月から月に2日
- 開講場所 養護老人ホーム福寿園
- 対象者 市内に居住しているおおむね60歳以上のお年寄りで、陶芸を初めてする方
- 在籍期間 1年間
- 会費 年額3,000円(材料費は別)
- 募集人員 15人
- 申し込み 市老人障害福祉課(☎22-4111)へ

上東県営住宅の入居者

- 種別・募集戸数・家賃月額(2種) 12戸、家賃は未定
- 申込資格 次の要件を備えている方(外国人の希望者を含む) ①県内に住所または勤務場所がある人 ②現に同居し、または同居しようとする親族(内縁関係にある者および婚約者を含む)がある人 ③住宅に困っている人 ④法で定める収入基準に達している人
- 受付期間 3月4日(月)～16日(土)午前9時～4時(土曜日は午前11時まで、第2土曜、日曜日は除く)
- 受付場所 山口土木建築事務所
- 問い合わせ 山口土木建築事務所建築住宅課(☎22-1070)・県土木建築部住宅課(☎22-3111)へ

「わが家の家計簿」体験談

- 内容 家計簿をつけた体験に基づく作文であれば、内容は自由。例えば…▽家計簿をつけ始めたきっかけと記帳するうえでの苦心やアイデアなど
- 原稿用紙 400字詰め原稿用紙5枚(2,000字以内、簡単な月別支出内訳表を添付のこと)また氏名、住所、年齢、職業、電話番号、家族構成、記帳年数を記入のこと
- 募集期限 2月28日(木)まで
- 応募先 県貯蓄推進委員会(〒753滝町1-1 県企画部県民生活課内 ☎23-1917)へ

第1回山口南総合センターまつり

親子バドミントン大会参加者募集

- 日時 3月3日(日)午前10時開会式(受け付けは、午前9時30分～9時50分)
- 会場 山口南総合センター1アリーナ
- 対象 小学校高学年(4年～6年)と親子のペアで初心者
- 募集組数 親子ペア60組(定員になり次第締め切さい。)
- 申し込み 2月28日までに、電話で、山口南総合センター(名田島1218-1 ☎32-8333または ☎08397-2-8333)へ
- ※参加者は、運動ができる服装で、ラケット、室内用シューズ(上履き)をご持参ください。

しらさぎ学級の入級児を募集

- 心身に障害があったり、その疑いがある、ことばが出ない、友達と遊べない等生活習慣の自立が困難なお子さんと保護者を対象に療育指導を行っています。
- 期間 4月～平成4年3月
- 場所 社会福祉センター
- しらさぎ会館内しらさぎ学級(堂の前町)
- 募集人員 10人程度
- 経費 無料(おやつ代として実費)
- 問い合わせ 市老人障害福祉課(☎22-4111)またはしらさぎ学級(☎22-3666)へ

編集後記

▽少産化、晩婚等による出生率が低下している。出生率の低下は一層の高齢化、労働不足による市勢の活力の低下等影響は大きい。若者に魅力ある就業の場づくり、充実した余暇の過ごし

るまちづくり、子どもを生み育てる環境づくりと地域の活力の要となる若者の定住対策が急がれる。

▽心の豊かさを求める人々が多くなっている。広げようまなびの輪をテーマにした生涯学習推進大会が南総合センターで開催される。ぜひご参加を。

健康コーナー

乳幼児特別クリニック

- 日時 3月4日(月)受付午後1時～2時
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目)
- 対象 発育・発達について、心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所(☎22-5111)へ。予約制です。必ず電話してください。

両親学級

- 日時 3月2日(土)午前9時30分～正午
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目)
- 対象 夫婦
- 受講料 無料
- 持参品 母子健康手帳、エプロン
- 問い合わせ 詳しくは、山口環境保健所(☎22-5111)へ

催し物とお知らせ

電話加入権の公売

- 日時 2月27日(水)午前10時(入札開始時間)
 - 場所 市役所第二会議室(2階)
 - 持参するもの 印鑑、入札予定金(55,000円以上)
 - 公売する電話加入権の番号 山口局25-7891、24-6869、25-0526、24-5016、25-6498、22-1642、24-5191、25-1565、22-3469、24-6229
 - 問い合わせ 市収納課(☎22-4111)へ
- ※ご希望の方は、注意等がありますので、午前9時40分までに入室してください。本人以外の方が入札される場合は、委任状が必要です。

山口県地域産業技術改善費補助金制度

- 山口県では、県内中小企業者の技術開発、技術改善等を促進するため、地域産業技術改善費補助事業を実施しています。平成3年度については次のとおりです。
- 補助額 100万円以上 500万円以下(ただし、補助対象経費の3分の2以内)
 - 申込期間 3月20日(水)まで
 - 問い合わせ 県商工労働部工業振興課(滝町1-1 ☎22-3111)へ



平川高倉荒神祭

2月28日は、「平川の荒神様」と呼ばれている平川高倉荒神祭の日です。荒神様は、農業の神様と言われ、今では庭木や盆栽の店なども多く、農家以外の人のお参りも増え、大変にぎわいます。

市営バスでは、このお祭りの日に「湯田温泉～平川小学校前」間に臨時バスを運行しますのでご利用ください。

- 運行時刻 湯田温泉バス停発(午前8時30分～午後1時)、平川小学校前バス停発(午前9時～午後1時30分)いずれも15分～20分おきに運行します。

確定申告無料相談会

山口商工会議所では、小規模事業者を対象として、決算・確定申告(所得税・消費税)の無料個別相談会を下表の通り開催します。

- 用意するもの 元年分決算書・申告書の控え、平成2年分決算書・申告書、各種証明書(国民年金、健康保険、損害保険、企業共済等)その他決算に必要な書類
- 対象者 原則として青色申告者
- 問い合わせ 山口商工会議所・中小企業相談所(☎25-2300)へ

相談日	時間	相談会場
2月15日(金)	13:30～16:30	山口隣保館
2月22日(金)	13:30～16:30	陶
2月23日(土)	10:00～16:00	中市会館
2月23日(土)	10:00～16:00	湯田公民館
2月23日(土)	10:00～16:00	嘉川
2月23日(土)	10:00～16:00	名田島
2月25日(月)	10:00～16:00	鑄銭司
2月26日(火)	10:00～16:00	仁保
2月27日(水)	10:00～16:00	吉敷
2月27日(水)	13:30～16:30	山口隣保館
2月28日(木)	10:00～16:00	大歳公民館
3月1日(金)	9:30～16:00	商工会議所「会議室」
3月1日(金)	10:00～16:00	平川公民館
3月4日(月)	9:30～16:00	商工会議所「会議室」
3月4日(月)	10:00～16:00	宮野公民館
3月5日(火)	9:30～16:00	商工会議所「会議室」
3月5日(火)	10:00～16:00	大内公民館
3月6日(水)	9:30～16:00	商工会議所「会議室」
3月7日(木)	10:00～16:00	佐山公民館
3月8日(金)	10:00～16:00	陶
3月8日(金)	10:00～16:00	二島

都市計画公園区域の変更

都市計画課で香山公園整備計画に伴う区域変更の縦覧を行います。

- 期間 2月22日から3月8日まで

3月の不燃物収集日

出張所地区

1日嘉川、4日佐山、5日陶・鑄銭司、7日秋穂二島・名田島、12日大内、14日平川、18日小鯖、19日吉敷、22日仁保、26日仁保、28日大歳

市民無料法律・行政相談

- 日時 2月27日(水)午後1時30分～4時30分
- 受付 午後1時～1時30分
- 場所 白石公民館(中央二丁目)
- 相談内容 日常生活上での法律上の問題や行政に関する要望、苦情など
- 相談員 弁護士、行政監察事務所職員
- 問い合わせ 市広報課市民相談室(☎22-4111)へ

「税理士記念日」税の無料相談

- 期日・場所 2月22日(金)市役所玄関ホール、23日(土)山口商工会議所「中市会館」、湯田公民館、嘉川公民館、名田島公民館
- 時間 いずれも午前10時～午後4時
- 相談内容 確定申告、譲渡、贈与、相続、消費税等

市民探鳥会

- 日時 3月3日(日)午前9時30分から
- 場所 榎野川・矢原河川公園一帯
- 集合場所・時間 矢原河川公園の現地・午前9時30分
- 参加料 無料
- 携行品 双眼鏡、鳥類図鑑など
- その他 雨天の場合は中止
- 問い合わせ (財)日本野鳥の会山口県支部(矢原120-1 安達利之方 ☎25-3886)へ

国民年金基金にぜひご加入を

国民年金基金が、4月にスタートします。国民年金基金は、自営業などの方がゆとりある老後を暮らせるようにとつくられた国民年金の上乗せ年金です。

■加入できる方は 農漁業、商業、自営業などの国民年金第一号被保険者です。農業年金者に加入したり、国民年金の保険料が免除されている方は加入できません。

■基金の年金は 加入人数によって年金額が決まります。年金額や数種ある年金の型は、加入される方が選ぶこととなります。

■毎月の掛金は あなたの自身を選ばれた年金の型、口数と加入されるときの年齢によって決まります。

掛金の最高は、月額6万8千円(加入時に46歳以上の方は、一定期間だけ10万2千円)です。

■基金の利点は 掛け金は、全額社会保険料の対象となり、所得税・住民税が軽減されます。また、受けられる年金は、公的年金等控除が適用されます。

■問い合わせ 市保険年金課(☎22-4111)または山口社会保険事務所(☎22-5660)へ